

ひらひらだより

NO.3 2016.5.31

今年の5月の連休は、休園日もあり長いお休みとなりました。ひらひらの人たちは、どんな連休を過ごしたのでしょうか。連休明け、待ちわびたようにひらひらの森に来た子どもたち。充実したお休みを過ごしたのだろうなという表情に私は嬉しく感じました。

私の今年の連休は、野球少年たちと過ごしていることの多いお休みとなりました。息子の入っている少年野球の大会の応援に行ったり、練習風景をじっくり見たりすることが出来ました。そんな野球少年たちの姿を見ていていくつか感じたことがありました。

野球には監督やコーチなど子どもたちに指導して下さる方がいます。普通の練習では投げる、打つ、捕るなどの指導をして下さり、ゲーム中の想定される動きなど細かな事も指導して下さいます。大会などの試合では、ゲーム中に監督はサインを出したりします。でもほとんどの時間がサインを待つのではなく自分たちで考えているということに感じました。野球というスポーツは、何をしている時が一番長いのか…。走っている時間でもなく、打っている時間でもなく、捕っている時間でもなく、「考えている時間」が一番長いということを知りました。なるほど！…と思いました。子どもたちはこのあとどうなるのか…。自分が次にどうすべきか…。どう動くかを考え、行動します。時には自ら考えた事で失敗をしてしまうこともあります。または安易な考えが失敗を生むこともあります。けれどもその体験はのちの成功にもつながると思うのです。「自分で考えて行動する」ということについても考えていました。

自分で考えて行動することには「責任」も伴ってくるのではないかな…と思ったのです。誰かの指示に従って行動して失敗すると「指示に従ったままだ」と逃げることか出来ませんが、自分で考えて出した結果が失敗につながった時、大げさな言い方をすると自分がすべてを負わなければなりません。時には自分と向き合わなければならない辛い時間になるかもしれません。でも私はこの時間は決して無駄な時間ではないと考えたのです。この経験は次へのステップアップだとも感じましたし、絶対自分の糧にもなるだろうとも思いました。たっぷり時間を使って考えた行動も、とっさの時に考えた行動も「自分で考えた行動」ということに自信を持って堂々としていていいんだと感じたのです。

そこにいる子どもたちが自分らしくいる姿にも感動しました。練習の風景を見ていても低学年の人たちに「自分たちで考えて頑張ったから水分補給するんだよ。」とコーチが声をかけています。その声を聞いて全員が一斉に動くのではなく、本当に自分で考えて水分補給する人とまだ練習を続ける人たちがいました。全てにおいて指示するのではなく、そんな小さなことだけでも、自分たちで考える機会があるんだ…。と感じました。

野球少年たちに自分で考える時間を下さる監督たちに感謝しつつ…。

自らの行動に堂々としている子どもたちに感じつつ…。

自分自身も子どもたちと接する大人としてどうあるべきなのかな…。と大人の在り方についてじっくりたっぷり考える時間となりました。

：美穂

◎ おおきくみだより

この5月、おおきくみでは田んぼに2回出て、田んぼの仕事をしたり散歩を楽しんだりしました。そして今年度から追分の新しい田んぼへ移ったので、子どももこの場所を一日どまり風に過ごすという試行錯誤。朝の集まりはここでして、みだりの散歩はどちらへ行くの？ 泥んこにたつたらどんで着替えるというから… 当日のお陽さま具合とも相談して、ドキドキしながら毎回流れを考えています。

まずは5月6日。この日は畑で池がいの種芋の植付けの仕事をしたり、北の鉄道の高架をくぐって近くの加藤牧場で散歩に行きました。大きなサラブレッドの馬が2頭いて、飼育係の方がバケツに入ったホコリスワット(?)をザザザと飲ませるところを見せてくれました。ポニーのラッキーも大きくなって、みんなちよとおおきくみで遊びました。田んぼの向いのブルーベリー畑でランタを食べて、クレーンが生み出す小川でアマガエルを捕まえてから、北の鉄道のすぐ側まで行くので集まりを早くして、ちよと通った列車の運転手さんが手を振るのから「ピーー」と警笛まで鳴らしてくれてみんな大喜び。ここの浅間山を背にカーブを曲がる列車が本当に間近に見える場所です。

5月12日は田んぼのしりあきの仕事の日。まずは大きくなった稲の苗を観察しました。武蔵くん「芽が伸びたね。あ、下にあまがっついてる。」苗の根にはみんなヒトヒトと種もみがっついてます。「これを踏むとらこから芽が出るともね。」立んは目を丸くして「この中にこの上の草のとこの全部入ってんの？」あんな小さな米粒の中によく伸びた長い緑の苗の全部が入っていたのかと思うと確かに不思議。お盆を過ぎると気温が上がってきたのでいよいよ田んぼのしりあきです。土足で水をさらすので水を貯めやすくて大事は田んぼの仕事です。一列に並んでおいろに、おいろに、と歩き回って泥をこね。最後は泥を運ぶ会。手箕(足で運ぶ道具)熊手のようなレーキを引いて、ひらひら泥の中を走り競争。最後は泥をこねて引き。待つという間寒く凍って泥の中に肩まで浸かり、「あー寒い、お風呂がしたい」という人も。ウレシくん「泥をこねて遊ぶのには、これがお仕事の面白いね。」アマガエルもしりあきされた田んぼにはその後アマガエルとカエルも、悪事に田んぼの日を過ごさずとかが出来ました。

：美和子

お知らせ

小まほ茶話会メンバー表 (敬称略)

6/15 (水)	森 栗田 鈴木 ハンス 柳澤 近藤 加藤 内田
11/9 (水)	ヒューエット 本城 伊藤 山崎 中村 小板橋 植木
11/22 (火)	谷川 ス本 木村 泰 小田垣 昆 米田 高見澤

- ・ 時間 9時30分～
- ・ 場所 メインホール (バウガル)

どんぐりグループ 個人面談日程表 (敬称略)

	2:15 ~ 2:45		2:45 ~ 3:15	
6/15 (水)	折原	塩田	大畑	関口
6/22 (水)	中村	小林	神谷	

- ・ 降園後から託児をいたしすので 面談時間に面談場所へいらして下さい。
- ・ 早く到着工口にも ひびの森の子どもの遊の所には行かずにお待ち下さい。
- ・ 面談場所は、バウガル広場・メインホール・ひびハウスを予定しています。
お天気等地で判断して、当日朝黒板にてお知らせいたします。
- ・ 日程に不都合がある場合は どうかと 交替していただき 可能なスタッフまで お知らせ下さい。
- ・ ご家庭とひびでの子どもの遊の様子を話し合い、より深く、理解合う事を願って面談を行います。2回目以降はどんぐりグループの方もお申し込み下さい。

ひびの森の健診

初夏のひびの森で 園医の 根津純子 Dr. (かみざわ 純子クリニック) による健診を行います。

日時 6月28日(火) 13時15分～

健診内容 内診・触診

- ・ 当日 内診しやすい衣類をご配慮下さい。
- ・ 根津純子 Dr. にお聞きしたいことが ありましたら、事前にお知らせ下さい。
- ・ すぐにお伝えすべきことが ありましたら、お知らせいたしすか。すぐな場合は「健康診断の記録」に記入後 お渡します。体重記録・捺印後 ひびにお戻り下さい。

5/20日植え日の振替ランチは 6月1日(水)です。

おにぎりは要りません。

今月の予定

- 1日(水) くるみの日。
- 10日(金) 通常保育は ありません。
- 10日(金)～11日(土) お泊り会
- 11日(土) ひびの森まつり
- 14日(火)・24日(金) ひびの森開放日。
- 15日(水) 小まほ茶話会

おあそびの予定

- 2日(木) 表現活動
- 6日(月) 20日(月) 森の時間
- 9日(木) ラジングフィールドにて保育
- 13日(月) 27日(月) アート
- 16日(木) お料理
- 23日(木) 田んぼ
- 30日(木) <リ>おおくり 電車の旅
松ぼっくり 通常保育。

